

ペメトレキシドによる 治療を受けられる方へ

☐ 単剤療法

☐ 維持療法



[監 修] 地方独立行政法人 栃木県立がんセンター
呼吸器内科 科長 笠井 尚 先生

目次

■ 非小細胞肺癌とは	1
■ 抗がん剤治療の流れ	2
■ がんの治療	3
■ ペメトレキセドのはたらき	4
■ ペメトレキセドによる治療	5
■ 治療前の確認事項	6
■ 支持療法	7
■ 治療スケジュール 単剤療法	8
■ 治療スケジュール 維持療法	10
■ 点滴治療を受けているときの注意	12
■ 主な副作用とその対処方法	13
● 副作用の発現しやすい時期	13
● 骨髄抑制	14
● 間質性肺炎	16
● アレルギー反応	17
● 消化器症状	18
● 腎機能障害	21
● 皮膚障害	22
● 末梢神経障害	23
● 倦怠感・疲労感、脱毛	24
■ 治療を始めるにあたって	25
■ 治療日誌とメモの記載	25

非小細胞肺がんとは

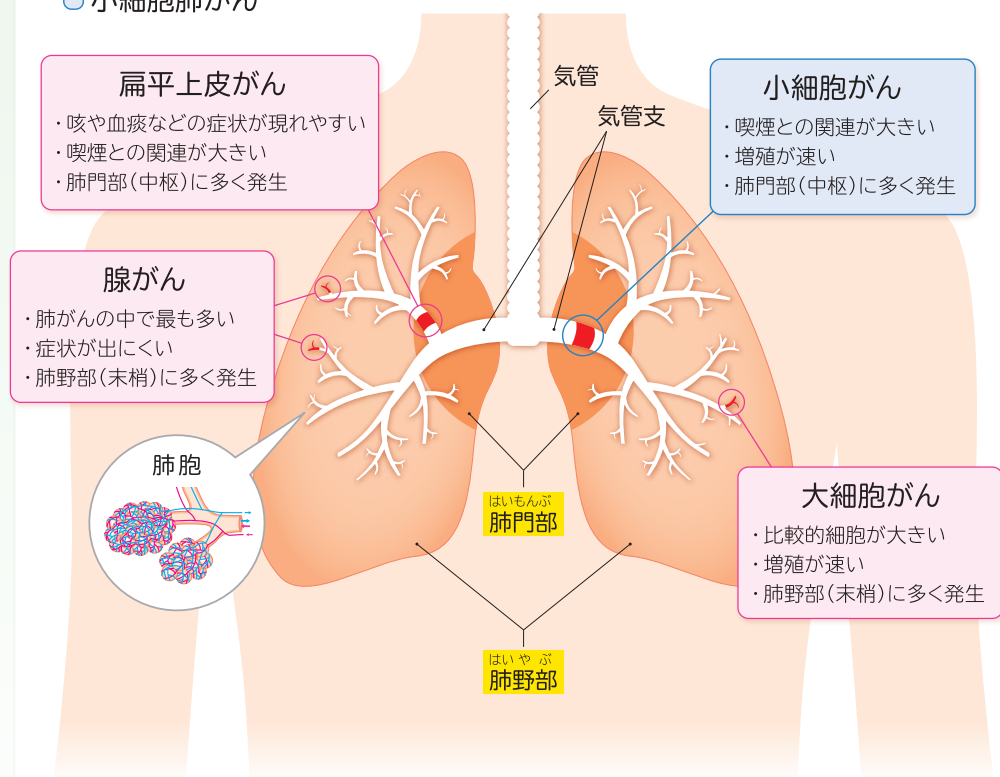
肺がんは、「非小細胞肺がん」と「小細胞肺がん」の、大きく2つの組織型に分けられます。発生頻度が高いのは「非小細胞肺がん」です。

「非小細胞肺がん」は、さらに「腺がん」「扁平上皮がん」「大細胞がん」などに分類されます。中でもっとも多いのが「腺がん」です。

ペメトレキセドは非小細胞肺がんの中でも扁平上皮がん以外に使用されます。

○ 非小細胞肺がん

○ 小細胞肺がん



抗がん剤治療の流れ

抗がん剤による治療は、検査の結果や、患者さんの身体の状態や年齢なども考慮して、使用するお薬を選択します。

治療中も、再度検査を行いながら効果を判断します。

受診

自覚症状の発現
健康診断など



検査

画像検査や病理検査などを組み合わせて、がんの有無や種類、病期(がんがどのくらい進行しているか)などを調べます。



治療

検査結果から、効果や副作用を予測して、抗がん剤を選択し、治療を行います。



検査

がんの大きさの変化などにより治療に対する効果を判断します。



治療

効果や副作用、患者さんの状態によって、次の治療を行います。

がんの治療

がん治療において、局所的治療は、がんのできている部位とその周辺に対して行われる治療のことです。内視鏡治療、手術療法、放射線療法などがあります。

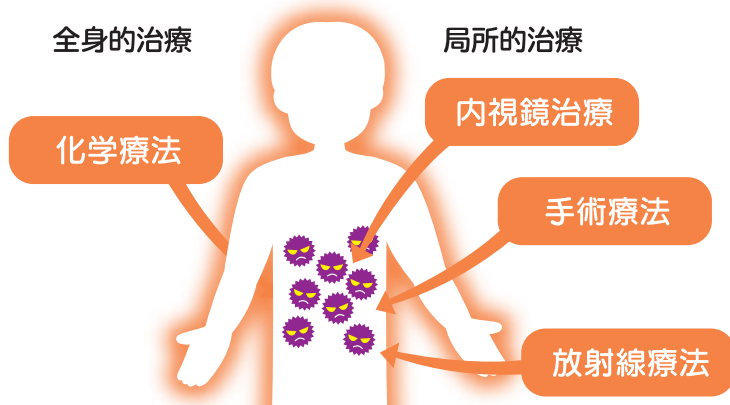
これに対して化学療法は、抗がん剤を使った全身的治疗です。化学療法では、抗がん剤が血流にのって全身に運ばれるので、広い範囲のがんの増殖を抑えるはたらきがあります。がんに化学療法を行う目的には、次の二つがあります。

① 手術後の再発を抑える

手術によって目に見える全てのがんを切除できたとしても、目にみえないほどの小さながんが残り、そこから再発する可能性があります。この再発を抑えることが目的です。

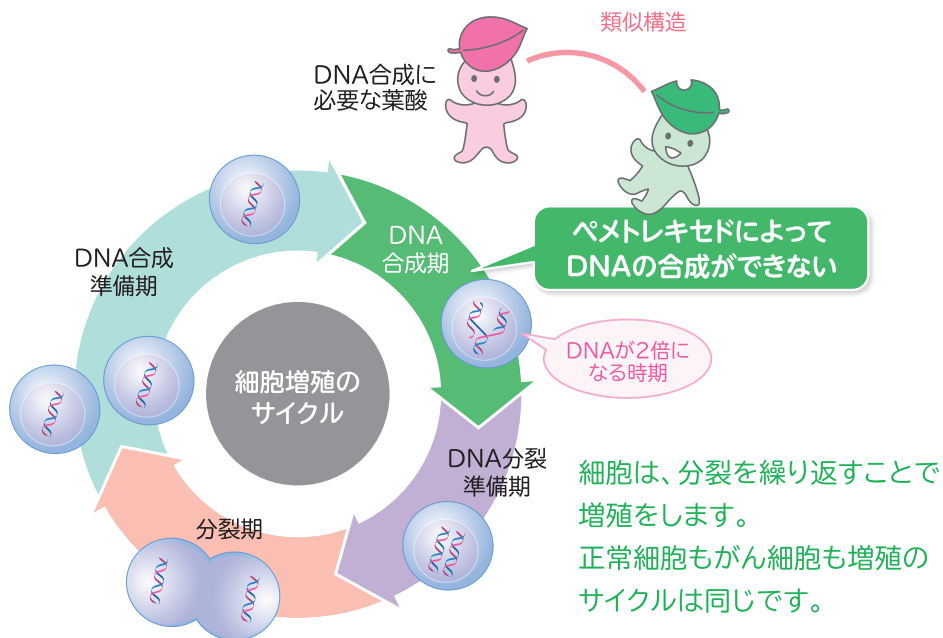
② 手術で取りきれないがんの進行を抑える

手術で全てのがんを取りきることが難しい場合は、化学療法が行われます。がんを小さくしたり、がんが大きくなるスピードを抑えたりすることで、患者さんの生活の質を維持することが目的です。



ペメトレキセドのはたらき

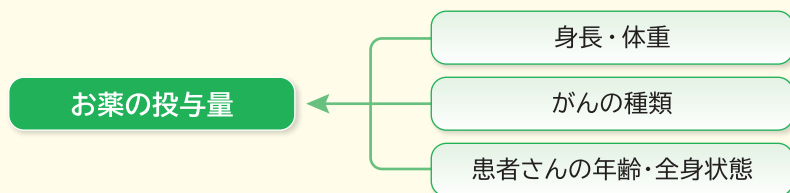
このお薬は、**代謝拮抗薬**という種類のお薬です。DNA合成には**葉酸**が必要ですが、ペメトレキセドは葉酸と類似した構造をもっているので、がん細胞が間違えて取り込みます。その結果、がん細胞のDNA合成を妨げ、増殖を抑えます。



※イラストはイメージです。

投与方法

ペメトレキセドは、患者さんの身長・体重に基づいて、患者さんの年齢や体調、および、それまでの副作用の程度などを考慮して投与量が決められます。



ペメトレキセドによる治療

がんの治療は

- ・がんの種類
- ・病期(がんがどのくらい進行しているか)
- ・他の病気の有無

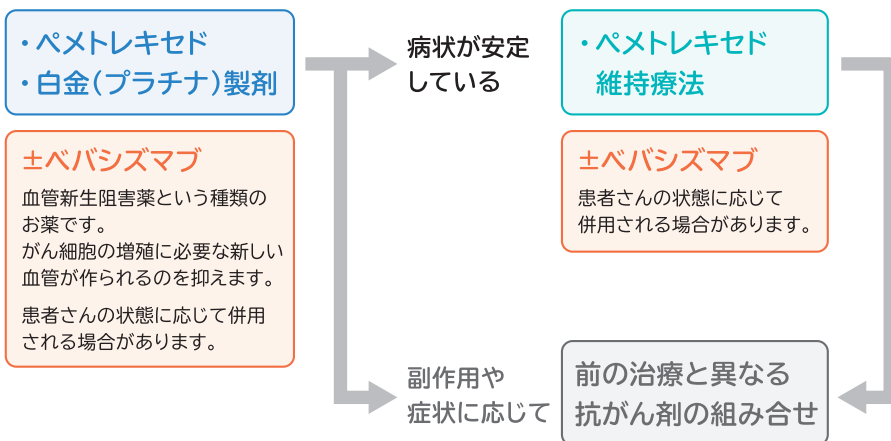
などによって検討されます。

●単剤療法

患者さんの状態や年齢などによって、抗がん剤としてペメトレキセド単剤で治療を行う場合があります。

●維持療法

ペメトレキセドと白金(プラチナ)製剤との併用療法終了後、病状が安定した患者さんに、ペメトレキセドの治療を続ける場合があります。これを「維持療法」といい、がんの再発・悪化の予防を目的として行われます。



治療前の確認事項

次のいずれかの項目に当てはまる方は治療を受ける前に、必ず主治医にお伝えください。

- ☐ 腎臓が悪い。
- ☐ 胸水や腹水がある。
- ☐ 以前に使用したお薬で発疹やかゆみなどのアレルギー症状が出た事がある。
- ☐ 抵抗力が弱い(白血球などが少ない)。
- ☐ 妊娠している、または妊娠している可能性がある。
- ☐ 授乳している。
- ☐ 肺が悪い、または過去に肺の病気にかかったことがある。
- ☐ 現在お使いになっているお薬がある。
- ☐ 肝臓が悪い。

ベバシズマブを併用する場合の確認事項(上記以外)

- ☐ 消化管に病気がある。
- ☐ ケガが治癒していない。
- ☐ 手術の予定がある、または手術をして1ヵ月経っていない。
- ☐ 脳腫瘍がある。
- ☐ 血痰が出る。
- ☐ 出血しやすい。
- ☐ 心臓の病気になったことがある。
- ☐ 糖尿病である。
- ☐ 高血圧症である。
- ☐ 心臓が悪い。

支持療法

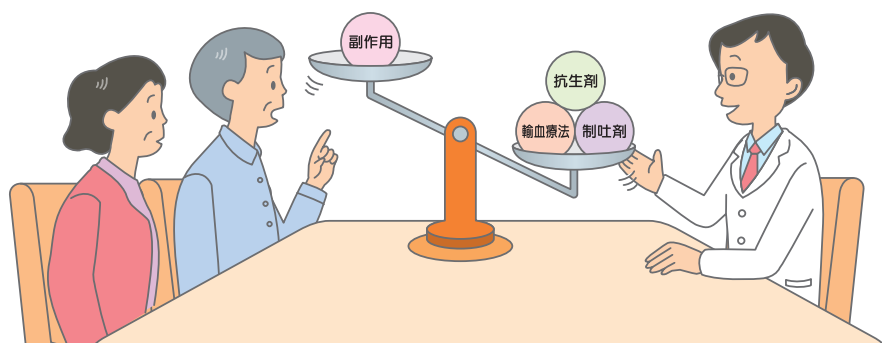
抗がん剤はがん細胞のみならず正常な細胞にもはたらいてしまうため、治療期間中は副作用があらわれる可能性があります。

最近では、副作用を予防したり、その症状を軽くする治療「支持療法」の進歩により、より安全で効果的な化学療法が行われるようになってきています。

感染症に対する抗生剤の投与、抗がん剤の副作用である貧血や血小板減少に対する輸血療法、吐き気・おう吐に対する制吐剤(吐き気止め)の使用などがあります。

ペメトレキセドによる治療では、副作用を軽減するために、あらかじめ葉酸とビタミンB₁₂を投与します。

副作用などを最小限にしながら、効果的にがん治療を続けることが大切です。



治療スケジュール 単剤療法

患者さんの状態や年齢などによって、抗がん剤としてペムトレキセド単剤で治療を行います。

ペムトレキセドによる治療は、投与日と休薬20日間を合わせた21日間を1サイクルとします。

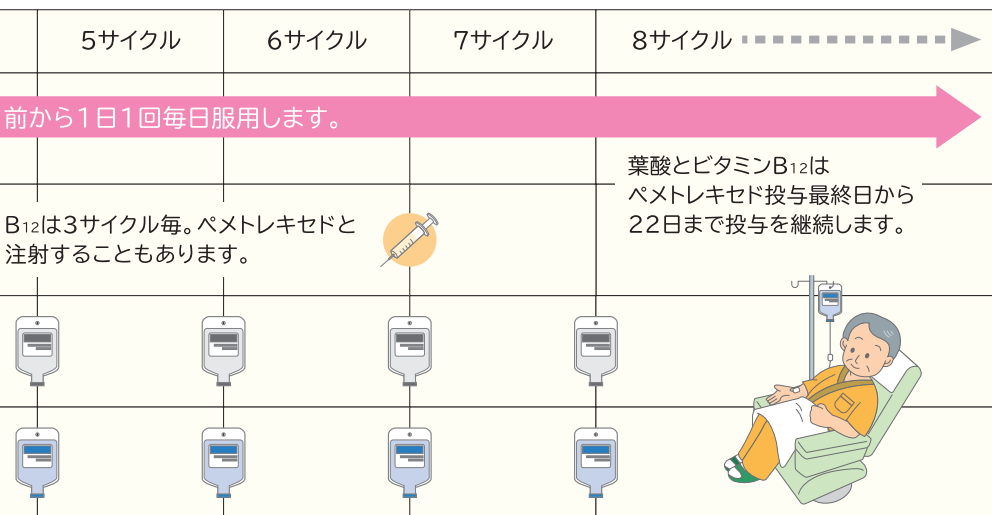
ペムトレキセドによる副作用を軽減するため、治療を始める7日以上前から、経口薬の葉酸を1日1回毎日服用します。注射薬のビタミンB₁₂も少なくとも7日前に筋肉注射し、9週間(3サイクル)毎に1回投与をします。

	治療前	1サイクル (21日間)	2サイクル	3サイクル	4サイクル
葉酸	ペムトレキセド初回投与日の7日以上				
ビタミンB ₁₂					ビタミン 同じ日に
吐き気止め					
ペムトレキセド					

ここに示した投与スケジュールは参考例です。他のお薬が投与される場合や、

ペムトレキシド投与日は、生理食塩液などと吐き気止めのお薬を点滴し、次に、ペムトレキシドを点滴します。

ペムトレキシド投与を中止する場合でも、最終投与日から22日目まで葉酸とビタミンB₁₂の投与は継続します。



患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

治療スケジュール 維持療法

ペムトレキセドと白金（プラチナ）製剤との併用療法4サイクル行った後、病状が安定した患者さんに、継続してペムトレキセドの治療を行います。

ペムトレキセドによる治療は、投与日と休薬20日間を合わせた21日間を1サイクルとします。

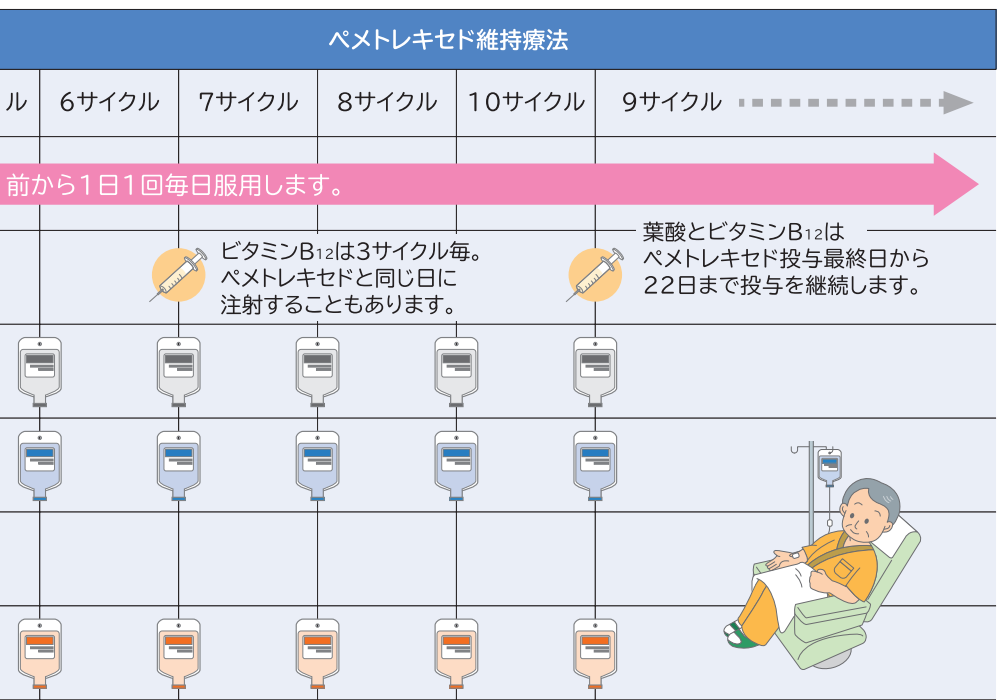
ペムトレキセドによる副作用を軽減するため、経口薬の葉酸を1日1回毎日服用します。注射薬のビタミンB₁₂は、9週間（3サイクル）毎に1回投与をします。

	7日以上前	白金（プラチナ）製剤併用療法				
	治療前	1サイクル (21日間)	2サイクル	3サイクル	4サイクル	5サイクル
葉 酸		ペムトレキセド初回投与日の7日以上				
ビタミンB ₁₂						
吐き気止め						
ペムトレキセド						
白金（プラチナ） 製剤						
士ババシズマブ 患者さんの状態に応じて 併用される場合があります。						

ここに示した投与スケジュールは参考例です。他のお薬が投与される場合や、

ペムトレキシド投与日は、生理食塩液などと吐き気止めのお薬を点滴し、次に、ペムトレキシドを点滴します。(患者さんの状態によって、ベバシズマブを継続する場合があります。)

ペムトレキシド投与を中止する場合でも、最終投与日から22日目まで葉酸とビタミンB₁₂の投与は継続します。



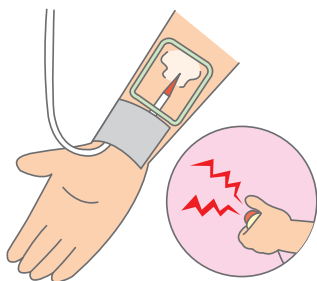
患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

点滴治療を受けているときの注意

点滴薬が血管の外に漏れると、腫れたり、赤くなったり、痛くなってきたりすることがあります。点滴中はできるだけ安静にしてください。



万一、血液が逆流するなどの変化がある場合には、ただちに医師や看護師にお伝えください。速やかに適切な処置を行います。



点滴の注射針を刺したところが、硬くなったり、痛くなったり、腫れてきたり、熱い感じがしたり、かゆみなどの違和感があらわれた場合には、ただちに医師や看護師にお伝えください。



点滴の途中で吐き気を感じたり、気分が悪くなった場合には、早めに医師や看護師に申し出てください。



主な副作用とその対処方法

化学療法の施行中には何らかの副作用があらわれることがあります。そのため、いつ、どのような副作用が起こるかを予測して、その対策をたてておくことは副作用の予防や症状を和らげるのに役立ちます。また、患者さんによってその症状や程度は様々ですが、治療を延期したり、お薬の量を減らしたり、中止しなければならない場合もあります。

副作用の発現しやすい時期

点滴中
～数日

- アレルギー反応
- 吐き気・おう吐・食欲不振
- 便秘・下痢
- 全身倦怠感
- 皮膚障害（発疹、色素沈着）



数日
～数週間

- 疲労感
- 口内炎
- 下痢
- 骨髄抑制（感染症、出血、貧血）
- 腎機能障害
- 肝機能障害



数週間
～数カ月

- 脱毛
- 末梢神経障害（四肢末梢のしびれ感、感覚低下など）
- 間質性肺炎



骨髄抑制

抗がん剤によって骨髄のはたらきが低下することがあります。血液は、骨の中にある骨髄でつくられています。この骨髄が抗がん剤の影響を受けると、血液細胞をつくる機能が低下し白血球・赤血球・血小板が減少し、貧血などが起こります。

1～2週間後に症状が出やすいですが、同じ医薬品であっても短期間にあらわれる場合と、数カ月後にあらわれる場合があり、患者さんによってまちまちです。

骨髄抑制の副作用は、自分で気が付きにくいので、定期的に血液検査を行います。

白血球減少

白血球の数が少なくなると、病原菌(細菌)に対する体の抵抗力が弱くなり、いろいろな部位(口、肺、尿路、腸、肛門、性器など)で感染症を起こす可能性があります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 37.5℃以上の発熱がある。
- 寒気や悪寒がする。
- 咳が出たり、喉に痛みを感じる。
- 体がだるく、ふしふしが痛む。
- 尿のにごり、排尿の痛み、残尿感がある。



日常生活の注意点

- 手洗い(食事の前、トイレの前と後、外出から帰ってきたとき)をしっかり行い感染予防に努めましょう。
- シャワー、入浴などで体を清潔に保ちましょう。



赤血球減少

赤血球の数が少なくなると、貧血症状を感じる場合があります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 少し動いただけで動悸、息切れがする。
- めまい、立ちくらみがする。
- 手足が冷える。



日常生活の注意点

- 無理せず、こまめに休むようにしましょう。
- 手足が冷たい場合は保温するよう心がけましょう。

血小板減少

出血を止める作用がある血小板が少なくなると、出血しやすく、また出血が止まりにくくなります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 軽い打ち身などで出血したり、あざ(内出血)ができる。



日常生活の注意点

- けがをしないように注意しましょう。
- やわらかい歯ブラシを使用して、歯ぐきを傷つけないように歯磨きをしましょう。

間質性肺炎

抗がん剤によって肺に炎症が起こり、呼吸が苦しくなったり、咳が出る場合があります。

症状は一時的で治る場合もありますが、進行してしまう場合もあるので注意が必要です。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 階段を上がったり、少しの運動で息切れする。
- 呼吸がしにくい、胸が苦しい。
- 咳が出る。
- 発熱する。



日常生活の注意点

- 風邪と区別しにくいので、風邪のような症状がでたら、ご自身で判断せず医療スタッフに相談しましょう。



アレルギー反応

抗がん剤によって、じんま疹、腹痛やおう吐、息苦しさなどの症状があらわれることがあります。症状が重い場合には、血圧の低下や意識の混濁などのショック症状を起こすこともあります。

これらの症状はアレルギー反応として、薬剤の投与中、投与後数時間あるいは数日してからあらわれることがあります。

また、初めて薬剤の投与を受けたときにおこる場合と治療を何サイクルか繰り返した後に起こる場合もあります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 皮膚が赤い、じんま疹が出ている。
- 腹痛がある、吐き気がする。
- 声がかすれる、くしゃみが出る、のどがかゆい、息苦しい。
- 顔色が青白い、意識がはっきりしない。



日常生活の注意点

- 点滴の最中あるいは直後に症状を感じたら、すぐに医療スタッフに知らせましょう。
- 症状が出ても慌てず、深呼吸をして気持ちを落ち着かせましょう。
- 症状が落ち着いた後も安静が必要な場合や、アレルギーを抑えるお薬を服用する場合があります。主治医の指示を守りましょう。

消化器症状

吐き気、おう吐、下痢、口内炎などの消化器症状がおこる場合があります。おう吐や下痢は治療開始から数日後にあらわれる場合もあり、脱水症状に至ることもあります。

口内炎は抗がん剤が口の中の粘膜に作用したり、細菌感染したりすることで起こります。数日から10日目ごろに発生しやすく、口の中の痛み、熱いものや冷たいものがしみる、口が動かしにくい、味が変わる、などの症状があります。

吐き気、おう吐

吐き気やおう吐は個人差が大きい副作用です。症状を和らげるお薬がありますので、我慢しないで医療スタッフに相談してください。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 食事や水をとる事が出来ない。
- 1日3回以上吐いてしまう。



日常生活の注意点

- 不快なおいのするものを近づけないようにしましょう。
- 食事はゆっくりと時間をかけ、むりせずに食べられるものを少量ずつ可能な範囲で食べると良いでしょう。
- 十分な水分補給を心がけてください。

下痢

下痢が長く続くと、脱水症状やミネラル不足になることがあります、日常生活に支障をきたすことがあります。下痢の症状は強くあらわれることもありますので、注意が必要です。下痢の回数や状態に応じて、下痢止めを使用する場合があります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 1日の排便回数が3回以上増えた。
- さしこむような腹痛がある。
- 便が泥状か完全に水のようにになっている。

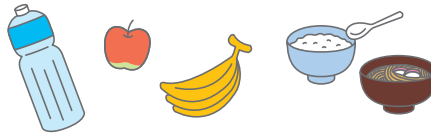


日常生活の注意点

- 脱水症状にならないよう、こまめに水分補給をしましょう。

下痢の時におすすめの食品

- スポーツドリンク
- りんご、バナナ
- おかゆ、麺類



下痢の時に避けたい食品

- アルコール
- 高繊維、高脂質の食べ物
- 乳製品・香辛料
- コーヒー
- オレンジジュース、グレープフルーツジュース



■口内炎

抗がん剤による口内粘膜の障害や、口内の細菌感染により口内炎があらわれることがあります。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 口の中が痛い、ひりひりする。
- 痛みにより、食事や会話がしにくい。
- 熱いもの、冷たいものがしみる。



日常生活の注意点

- やわらかい歯ブラシを使ってこまめに歯磨きをしましょう。
- タバコは口内炎を悪化させるので禁煙しましょう。
- うがいをして口の中をきれいに保ちましょう。
(起床時や食事前など1日7～8回が目安です)
- 主治医と相談して、歯科医で口腔ケアを受けることも可能です。



腎機能障害

抗がん剤によって腎臓のはたらきが悪くなり、老廃物や余分な水分が、血液の中にたまってしまうことがあります。

体内の水分が足りない状態では、副作用が出やすいので、十分に水分を取りましょう。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 尿の量が極端に少ない。
- 手や足がむくむ。



日常生活の注意点

- スポーツ飲料などの水分を多めに取るようにしましょう。
- アルコールは脱水状態になりやすいので避けるようにしましょう。



皮膚障害

抗がん剤により細胞分裂が活発な皮膚の細胞が傷つけられることで起こる副作用です。皮脂腺や汗腺の分泌が抑えられることから、皮膚のバリア機能が低下して皮膚炎が生じたり、また、汗などに微量の抗がん剤が排出される影響であるとも考えられています。

発疹

皮膚に赤いプツプツができたり、赤い斑点が全身に出現します。ほてりやかゆみがあります。ひどくなると、皮膚がむけるびらんが起こる場合もあります。



色素沈着

抗がん剤によりメラニン細胞が刺激を受け、メラニン色素の生産が亢進することから、手足や爪が黒ずんだり、顔にシミが出たりします。



このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 皮膚が赤く盛り上がったり、皮膚がむけてジュクジュクしている。
- 皮膚や爪が黒く変色する。

日常生活の注意点

- 熱いお風呂やシャワーは控えましょう。
- 身体を清潔に保ち、保湿剤を使って、皮膚を保護しましょう。
- 外出時には帽子、日傘、手袋などを使って直射日光に当たらないようにしましょう。
- 衣類は、締め付けない、ゆったりしたものを着用しましょう。



末梢神経障害

抗がん剤によって末梢神経が傷つけられると、手足や口のまわりのしびれなどの感覚異常があらわれることがあります。この症状は、抗がん剤の投与直後、または少し時間がたってから起こります。2～3日でおさまることが多いですが、治療を繰り返していくことで症状が持続するようになることもあります。また、冷たいものに触ると症状が出やすくなり、悪化することもあります。

多くの場合、化学療法終了後、時間とともに消失あるいは軽減します。

このような症状のときは、医療スタッフに連絡を

- 手足の先端がジンジンする。
- 手足のしびれや痛みのために文字を書きにくい、ボタンをかけにくい、歩きにくい。



日常生活の注意点

- 抗がん剤の点滴直後は、冷たい飲み物・食べ物をとらないようにしましょう。
- 冷気にあたらないようにしましょう。
- 冷たいものに直接触れないように手袋を着用しましょう。
- 手や顔を洗うときはぬるま湯を使いましょう。
- 気温が低いときには、手袋・マフラーなどを着用し、マスクをしましょう。
- 素足で歩かないで靴下やスリッパをはきましょう。



倦怠感・疲労感

がんやがんの治療の副作用、がんに伴う症状（痛み、貧血、不安、不眠）などによって起こることがあります。抗がん剤治療2～3日頃から全身のだるさや疲れやすさを感じることがあります。



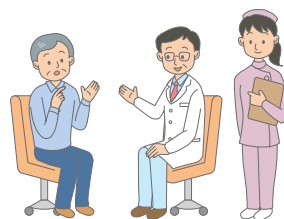
脱 毛

発毛に関する毛母細胞^{もうぼ}は、細胞分裂が活発なため、がんの治療の影響を受けて、髪の毛や、からだの毛が抜けることがあります。個人差はありますが、治療終了後3～6ヵ月程度で再び生えてきます。



治療を始めるにあたって

- 治療に際しては、規則正しい食事や、十分な睡眠をとり、体調を良い状態に保つように心がけましょう。
- 現在、お使いになっているお薬がある場合には、主治医にお伝えください。
- 他の医療機関を受診される際は、抗がん剤による治療を受けていることをお伝えください。



治療日誌とメモの記載

がん治療中は患者さんや、その家族の方にとっては、さまざまな不安や心配が湧き上がる場合もあります。

- 気持ちが落ち着かずにつらい
- 夜眠れなくて困る
- 仕事が手につかない
- 家族に心配をかけたくないのに
明るく振舞うことができない
- こんなにつらくては、抗がん剤治療をつづけることができないのでは
ないかと心配



こうしたことを乗り越えるために

- 気になること
- 聞きたいこと
- 疑問に思うこと
- 伝えたいこと など



主治医や医療スタッフと相談しながら、日常生活でのアドバイスをうまく取り入れ、よりよい治療を続けることが大切です。

からだに違和感があるときは、日付と症状をメモして主治医や医療スタッフに相談しましょう。

記入のしかた

がんの治療は、ひとりひとりの患者さんの状態に合わせて行われます。そのため、患者さんの毎日の体調や気になることなどを記録し、主治医や医療スタッフと相談しながら治療を進めていくことが大切です。

【記入例】

投薬された薬に○をつけます。

症状がある場合に○をつけます。

治療開始 からの日数		1週目				
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
月/日 (曜日)		6/7 (月)	6/8 (火)	6/9 (水)	6/10 (木)	6/11 (金)
投 与 薬	葉酸	○	○	○	○	○
	ビタミンB ₁₂					
	ペメトレキセド	○				
	吐き気止め	○	○	○	○	
体温(℃)		36.7℃	37.2℃	37.1℃	37.2℃	37.1℃
体重(kg)		59 kg	59 kg	59 kg	58 kg	58 kg
血圧 最高/最低		122/ 73	124/ 76	123/ 74	122/ 71	123/ 71
食事の量		◎	△	○	◎	◎
排尿		5回	6回	5回	3回	
排便		2回	1回	3回	2回	
下痢						
便秘						
吐き気			○	○	○	
おう吐		回	回	回	回	
疲労感					○	
咳が出る						
鼻血・歯ぐきなどからの出血						
発疹		○				

記載以外の薬の投与
がある場合は記入
しましょう

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

6/8 だるい、あまり寝られない。
6/18 歯みがき、歯ぐき出血。

医師等に伝えたいことや
気になることを
書きとめておきましょう。

ペメトレキセド投与前

ペメトレキセドは、初回投与の7日以上前から、葉酸とビタミンB₁₂を投与する必要があります。

ペメトレキセド初回投与 の7日以上前		日前	日前	日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	前日
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉 酸										
	ビタミンB ₁₂										
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量											
		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない									
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
メモ 医師に伝えたいこと 聞きたいこと 気になること											

1 サイクル

治療開始 からの日数		1 週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉 酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

[illegible]

2サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投 与 薬	葉 酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

2週目					3週目						
10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目	21日目
／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
△少ない					×食べられない						
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回

3サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投 与 薬	葉 酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

[illegible]

4サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

2週目					3週目							
10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目	21日目	
／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
△少ない					×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	

5サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

2週目					3週目							
10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目	21日目	
／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
△少ない					×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	

6サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉酸									
	ビタミンB ₁₂									
	パメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

2週目					3週目						
10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目	21日目
／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
△少ない					×食べられない						
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回

7サイクル

治療開始 からの日数		1週目								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
月／日 (曜日)		／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()
投与薬	葉 酸									
	ビタミンB ₁₂									
	ペメトレキセド									
体温(℃)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体重(kg)		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
血圧 最高／最低		／	／	／	／	／	／	／	／	／
食事の量										
		◎通常							○やや少ない	
排 尿		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 便		回	回	回	回	回	回	回	回	回
下 痢										
便 秘										
吐き気										
おう吐		回	回	回	回	回	回	回	回	回
疲労感										
咳が出る										
鼻血・歯ぐきなどからの出血										
発 疹										

メモ

医師に伝えたいこと
聞きたいこと
気になること

2週目					3週目							
10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目	21日目	
／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	／ ()	
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
△少ない					×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	

医療機関名